



P2
ビジネスカード
ご利用感謝
キャンペーン

P3
VJゴルフ
コンペ

P2
ビジネスサポート
サービス

P3
販促ツールに
Visa Gift Card
オリジナル
デザインもOK

ビジネスクリッピング

バーチャルオフィスを利用して 起業する場合のメリットと注意点

リモートワークの普及により、「その場所へ行って仕事をするための事務所」の必要性が薄れ、バーチャルオフィスの需要が高まりつつあります。バーチャルオフィス(virtual office)とは、「仮想の事務所」のことです。今回はそのサービス内容やメリットのほか、バーチャルオフィスを借りる前に確認したいことなどをご紹介します。

バーチャルオフィスの サービス内容

バーチャルオフィスのサービス内容は、顧客に、仕事をする場所ではなく事業開始に必要な住所などを貸し出すことです。他にも下記のようなオプションサービスが用意されている場合があります。

- ・郵便物の受け取りや転送：バーチャルオフィスの運営会社が郵便物を受け取り、あらかじめ指示しておいた住所に転送するか、利用者が受け取りに来るまで保管しておいてくれるサービスです。
- ・社名を表示：ビルのエントランスにある案内板などに、社名や屋号を記載してくれるサービスです。
- ・会議室の貸し出し：クライアントとの商談やビジネスパートナーとの打ち合わせの際にバーチャルオフィス内の会議室を利用できるサービスです。

バーチャルオフィスのメリット

バーチャルオフィスを借りるメリットは、主に次の4つです。

- ・プライバシーを守ることができる
ビジネスでは不特定多数の人と関わることになりますが、バーチャルオフィスであれば自宅の住所を知られないのでプライバシーを守ることができます。
- ・ブランディングができる
都心の1等地にバーチャルオフィスを借りれば、クライアントや金融機関からの信用力が増し、自社のブランディングを図ることができます。
- ・すぐに住所を借りることができる
一般的にオンラインで契約ができたり、即日審査が可能だったり、賃貸事務所やレンタルオフィスの場合と比べて利用開始までがスピーディーです。
- ・コストを抑えられる
バーチャルオフィスであれば、低予算で法人登記や各種手続きに必要な住所を手に入れることができます。
- ・過去に犯罪があったなど、マイナスイメージがないか
銀行の法人口座の審査などでマイナス評価とならないように、犯罪歴がないオフィスを選んでください。
- ・駅からアクセスしやすいか
・外観や内装はきちんと管理されているか
クライアントとの打ち合わせの際、バーチャルオフィスまで足を運んでもらうこともあるので、駅からアクセスしやすいかどうかをチェックしましょう。
またクライアントにマイナスイメージを与えないよう、外観や内装をチェックしておくことも大切です。

バーチャルオフィスを有効活用 して事業を軌道にのせよう

副業を解禁する企業やパラレルワーカーの増加、働き方の多様化などによって、年々ニーズが高まるバーチャルオフィス。起業後、事業が軌道にのるまでの間の活用もおすすすめです。

バーチャルオフィスを 借りる前に確認したいこと

バーチャルオフィスを借りる前には、次の内容を確認しましょう。

より詳しい解説はこちら▶

